

平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウェストホールディングス
 コード番号 1407 URL <http://www.west-gr.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 吉川 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部部長 (氏名) 椎葉 栄次
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5358-5757

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	41,906	20.3	6,894	64.4	6,584	79.5	4,222	120.5
25年8月期第3四半期	34,843	108.9	4,193	527.1	3,668	592.7	1,915	—

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 4,227百万円 (114.2%) 25年8月期第3四半期 1,973百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	155.15	—
25年8月期第3四半期	70.76	70.13

(注) 当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

平成26年8月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	39,780	9,863	24.7
25年8月期	30,667	6,456	20.9

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 9,829百万円 25年8月期 6,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成25年8月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

配当予想の修正につきましては、本日(平成26年7月14日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	15.6	8,594	33.4	8,284	41.1	5,240	67.8	192.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期3Q	27,235,200 株	25年8月期	27,220,500 株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	16,166 株	25年8月期	16,166 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期3Q	27,215,749 株	25年8月期3Q	27,066,096 株

(注) 当社は平成25年9月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、個人消費は消費税率引上げに伴う駆け込み需要による反動減等の影響により弱含みの動きもみられました。

このような状況の中、当社グループは、「再生可能エネルギーの全量買取制度」及び「環境関連投資促進税制」等、再生可能エネルギー推進のための積極的な政府施策の影響を受け、住宅分野からメガソーラー発電所（大規模太陽光発電所）等の産業分野までの太陽光発電システム需要が幅広く拡大する中で、経営資源を一層集中し、幅広い顧客層に向けて材料調達・施工・販売など広範囲に事業を展開いたしました。

また、従来から行っている住宅用太陽光発電システムのアフターサービス・メンテナンス業務に加え、市場が急速に拡大しているメガソーラー及び産業用太陽光発電システムのO&M（オペレーションアンドメンテナンス）事業も推進していく中で、2016年の電力小売りの全面自由化を見据えて、特定規模電気事業者の届出を行う一方で、全国の地方自治体保有施設の屋根や土地を一括で借り受け、今期20MWの太陽光発電設備を所有する計画など積極的にエネルギー事業拡大に向けた展開を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は419億6百万円（前年同四半期比20.3%増）、営業利益を68億94百万円（前年同四半期比64.4%増）、経常利益を65億84百万円（前年同四半期比79.5%増）計上し、四半期純利益を42億22百万円（前年同四半期比120.5%増）計上いたしました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

① グリーンエネルギー事業

工場・倉庫・商業施設の屋根を活用した産業用太陽光発電システムやメガソーラーの需要は好調に推移しております。なお、今後のエネルギー事業拡大に向け建設したメガソーラーのうち、4物件については当社グループで保有することにいたしました。一方、個人向けの住宅用太陽光発電システムは、消費税率引上げの影響や住宅用太陽光発電導入支援補助金の終了等により収益性も低下しており、既築用住宅卸売り及び大手パワービルダーを中心とする新築戸建住宅への販売を縮小しました。

しかし、収益性の低い個人向けの住宅用太陽光発電システムの売上高が減少するものの、売上高構成比の高い工場・倉庫・商業施設の屋根を活用した産業用太陽光発電システムやメガソーラーの売上総利益率が上昇したため、営業利益が順調に増加いたしました。

以上の結果、売上高は415億24百万円（前年同四半期比23.7%増）、営業利益は74億75百万円（前年同四半期比61.1%増）となりました。

② エコリフォーム事業

エコリフォーム事業については、従来からの計画に従い人材を一層成長分野であるグリーンエネルギー事業に集中したために売上高が減少しております。

以上の結果、売上高は3億65百万円（前年同四半期比70.6%減）、営業利益は21百万円（前年同四半期比81.7%増）となりました。

③ その他

その他事業の売上高は16百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業損失9百万円（前年同四半期は営業利益11百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、91億13百万円増加し、397億80百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末比57億5百万円増加し、299億17百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末比34億7百万円増加し、98億63百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が56億19百万円、商品が32億67百万円増加したことによるものであります。

負債の増加の主な要因は、借入金及び社債が62億77百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が5億6百万円、未払法人税等が8億78百万円減少したことによるものであります。

純資産の増加は、四半期純利益を42億22百万円計上した一方、配当金8億16百万円を支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月15日付「平成25年8月期 決算短信」で公表いたしました平成26年8月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年7月14日）公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税等の税率変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年9月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の38.0%から35.6%に変更されます。

なお、この税率変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,695,796	17,314,830
受取手形及び売掛金	1,067,921	1,268,565
完成工事未収入金	9,217,529	6,819,559
商品	2,404,897	5,672,478
販売用不動産	131,516	242,561
未成工事支出金	1,818,198	3,595,461
原材料及び貯蔵品	110,638	259,071
繰延税金資産	313,179	287,710
その他	1,157,720	779,458
貸倒引当金	△150,998	△113,722
流動資産合計	27,766,401	36,125,974
固定資産		
有形固定資産	1,350,036	1,795,009
無形固定資産		
のれん	36,043	—
その他	105,400	84,754
無形固定資産合計	141,443	84,754
投資その他の資産		
投資有価証券	786,393	763,905
長期貸付金	137,910	215,111
繰延税金資産	20,000	190,561
その他	662,418	809,370
貸倒引当金	△196,807	△203,887
投資その他の資産合計	1,409,915	1,775,060
固定資産合計	2,901,395	3,654,824
資産合計	30,667,797	39,780,798

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,841,456	5,334,653
工事未払金	2,160,024	2,222,028
1年内償還予定の社債	177,000	120,000
短期借入金	6,077,041	9,884,773
未払法人税等	2,191,718	1,313,582
賞与引当金	33,920	65,510
役員賞与引当金	25,000	—
資産除去債務	1,711	2,420
その他	2,975,597	3,656,780
流動負債合計	19,483,468	22,599,748
固定負債		
社債	157,500	75,000
長期借入金	4,435,233	7,044,930
資産除去債務	24,316	25,754
繰延税金負債	4,062	1,198
その他	107,149	170,857
固定負債合計	4,728,262	7,317,739
負債合計	24,211,730	29,917,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,020,626	2,020,918
資本剰余金	727,854	728,146
利益剰余金	3,683,182	7,089,572
自己株式	△10,765	△10,765
株主資本合計	6,420,898	9,827,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,200	2,055
その他の包括利益累計額合計	△4,200	2,055
新株予約権	423	—
少数株主持分	38,945	33,383
純資産合計	6,456,066	9,863,310
負債純資産合計	30,667,797	39,780,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	34,843,086	41,906,803
売上原価	24,871,185	29,603,557
売上総利益	9,971,901	12,303,246
販売費及び一般管理費	5,778,604	5,408,645
営業利益	4,193,296	6,894,601
営業外収益		
受取利息	7,234	19,337
受取配当金	2,850	1,180
受取手数料	94,339	29,457
その他	25,032	14,288
営業外収益合計	129,456	64,263
営業外費用		
支払利息	121,504	163,846
為替差損	452,204	—
貸倒引当金繰入額	52,608	7,080
持分法による投資損失	3,249	153,969
シンジケートローン手数料	20,084	19,444
その他	4,717	30,390
営業外費用合計	654,369	374,730
経常利益	3,668,383	6,584,133
特別利益		
持分変動利益	1,145	—
新株予約権戻入益	—	370
特別利益合計	1,145	370
特別損失		
固定資産売却損	140,377	—
減損損失	7,331	29,119
特別損失合計	147,708	29,119
税金等調整前四半期純利益	3,521,819	6,555,384
法人税、住民税及び事業税	1,485,702	2,485,947
法人税等調整額	122,154	△151,604
法人税等合計	1,607,856	2,334,342
少数株主損益調整前四半期純利益	1,913,963	4,221,041
少数株主損失(△)	△1,271	△1,478
四半期純利益	1,915,234	4,222,520

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,913,963	4,221,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,669	6,255
その他の包括利益合計	59,669	6,255
四半期包括利益	1,973,632	4,227,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,974,903	4,228,776
少数株主に係る四半期包括利益	△1,271	△1,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	グリーンエネ ルギー事業	エコリフォー ム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	33,581,996	1,245,242	34,827,238	15,847	34,843,086	—	34,843,086
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	33,581,996	1,245,242	34,827,238	15,847	34,843,086	—	34,843,086
セグメント利益	4,640,079	11,926	4,652,006	11,068	4,663,075	△469,778	4,193,296

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、手数料収入等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△469,778千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に当社グループ管理部門に係る費用であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	グリーンエネ ルギー事業	エコリフォー ム事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	41,524,277	365,864	41,890,141	16,662	41,906,803	—	41,906,803
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	41,524,277	365,864	41,890,141	16,662	41,906,803	—	41,906,803
セグメント利益又は損 失(△)	7,475,443	21,672	7,497,115	△9,374	7,487,740	△593,139	6,894,601

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△593,139千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に当社グループ管理部門に係る費用であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

売却方針決定等に伴い、報告セグメントに帰属しない全社資産の一部について、売却予定の土地の帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては29,119千円であります。